

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度(平成31年度)	科目名	造形研究2	
科目基礎情報					
開設学科	CG映像科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	兼松	実務経験の有無・職種	有・CGデザイナー		
学習目的					
<p>どのようなCGスキルと人間的資質が求められており、評価されるのかをリサーチして就職活動の様々な準備を行う。映像、ゲーム、アニメなど、多様化するCGの各業界の特徴を知る。更に職種ごとに違うニーズを把握し、例えばモデラー志望はモデリング作品をポートフォリオに多数掲載し、アニメーター志望であればモーションクリップ集を強化し、エフェクトデザイナー志望であればエフェクト集をデモリールに収録するなど就職対策を実践する。</p>					
到達目標					
<p>ジェネラリスト、モデラー、モーションデザイナー、エフェクトアーティスト、コンポジッターなど、目指す職種ごとに個別の目標をたて、就職活動のスケジュールなどを総合的に管理し、志望企業、業界、職種への内定という成果を出すことを目標とする。既に内定を得ている学生は、自分の能力や価値を他の方によりよくアピールする為に様々な表現ができるようになることを目標とし、各種コンペ出展用の作品制作を進める。</p>					
教育方法等					
授業概要	主にポートフォリオ(作品集)およびデモリール制作がメインになるが、他にも履歴書の書き方、自己PRの書き方、メールの書き方、プレゼンテーションの練習、面接の指導なども随時行う。目指す企業や職種によって強化すべき課題が違い、個人の技量にも違いがあるため、基本的に課題は個別対応とする。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は評価しない(不合格とする)。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	50%	個別課題の仕上がりにて評価		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表(口頭・実技)	0%			
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画(1回~15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	就活スケジュールを作成	前期の活動を整理し、後期の就活スケジュール表を作成する			
2回	就活スケジュールを作成	前期の活動を整理し、後期の就活スケジュール表を作成する			
3回	ポートフォリオ、デモリール	ポートフォリオ、デモリールの欠点を見つける			
4回	ポートフォリオ、デモリール	ポートフォリオ、デモリールのブラッシュアップ(修正・最適化)			
5回	ポートフォリオ、デモリール	ポートフォリオ、デモリールのブラッシュアップ(修正・最適化)			
6回	ポートフォリオ、デモリール	ポートフォリオ、デモリールのブラッシュアップ(修正・最適化)			
7回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			
8回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			
9回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			
10回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			
11回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			
12回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			
13回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			
14回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			
15回	専門性ごとの個別課題、進捗報告	職種ごとの特徴、ニーズを意識した個別課題/コンペ応募用作品の制作			